

# 2017年に大好評を博した

## パク・クニョン氏ワークショップが、 装いも新たに再上陸!

今回は「演出ワークショップ」。韓国国立演劇大学でも教鞭を執り、上演されるたびに韓国演劇界に衝撃を与え続けるパク・クニョン氏が、日本の演劇人、演劇を志す人たちのために演出ワークショップを開催します。

韓国演劇界の颯風の日、パク・クニョン演出を垣間見る、本国、韓国でも稀有なパク・クニョン氏演出ワークショップ! 演劇活動をすでにされている方、これから活動を始めたい方も奮ってご参加ください!

### 参加者募集 応募締切:2018年8月10日(金)

日程 2018年8月22日(水) — 26日(日)

22日(水)・23日(木)・24日(金) ..... 18:00~20:45

25日(土)・26日(日) ..... 13:00~20:45

☆26日(日)最終日は、17:00~18:30発表、19:00~20:30パク・クニョン氏レクチャーを予定しています。

使用台本:「そんなに驚くな」(パク・クニョン:作 石川樹里:翻訳)

- ワークショップ概要
1. 演出家としての能力と心得などの論理
  2. 俳優と演出家の関係
  3. 真の演出とは何か?
  4. テキストを使った演出実習
  5. 短い公演の発表

演出5名程度 俳優15名程度(定員20名程度) / 参加費:5000円

※協会員は無料 ※ワークショップ見学500円(一回につき)

※ワークショップは5日間すべて参加出来る方を優先します。

※応募多数の場合は選考させていただく場合がございます。

お申込み  
お問合せ

①氏名②性別③年齢④住所⑤電話番号⑥メールアドレス

⑦演劇経験の有無を下記のアドレスへメールにてお申込みください。

(事前に課題資料を送付させていただきます)

日本演出者協会関西ブロック・メールアドレス / [kansaiblock@gmail.com](mailto:kansaiblock@gmail.com)

パク・クニョン [박근영 / 朴根亨]

1963年8月11日、ソウル生まれ。劇作家・演出家。劇団コルモッキル芸術監督。韓国芸術総合学校演劇院演出科教授。1985年劇団76団に俳優として入団、その後演出家に転向。2003年「劇団コルモッキル」を旗揚げ。以来、韓国を代表する劇作家・演出家として劇団内外にて幅広く活躍。1999年に初演した『青春礼讃』で韓国内の演劇賞である演劇協会新人演出家賞、作品賞や、文化観光部・韓国演劇協会選定「最優秀公演ベスト5」(作品賞、演出賞)、韓国評論家協会「今年の演劇」(最優秀作品賞)、今日の若き芸術家賞(文化観光部長官賞)、百想芸術大賞(戯曲賞)、東亞演劇賞(作品賞、戯曲賞)などを受賞。その後も多くの作品で数々の演劇賞を受賞するなど、韓国で現在もっとも注目される劇作家・演出家の一人である。代表作に、『鼠』『青春礼讃』『代代孫孫』『キョンスク・キョンスクの父』『そんなに驚くな』『満州戦線』など。

国際演劇交流セミナー

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と、演劇交流をかさねてきました。1999年からは文化庁による本格助成のもと、「国際演劇交流セミナー」を通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を連続的に開催しています。

韓国、ドイツ、ベルギー、ルーマニア、中国、カナダ、オーストラリア、イスラエル、ロシア、インドネシア、香港、ブラジル、イギリス、台湾、コロンビア、ウクライナ、フィンランド、ベルリン、ポーランド、イラク、ボルトガル、ハンガリー、ベラルーシ、タイ …他

日本演出者協会 【東京事務局】和田喜夫・秋葉舞子 【関西ブロック代表】木嶋茂雄

【関西ブロック役員】秋山太加・井之上淳・岩崎正裕・金子順子・菊川徳之助(理事)・キタモトマサヤ・島守辰明・高橋恵・田中孝弥(理事)・棚瀬美幸・堀江ひろゆき・松本修・山本つづみ・わかぎふみ

# パク・クニョン

# 演出

# ワークショップ

# WS

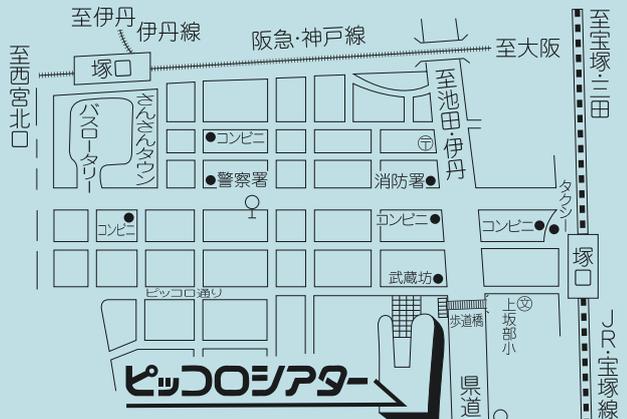
# 5日間

会場 兵庫県立ピッコロシアター 中ホール

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8

開館時間 9時~21時(催し物によって変更される場合があります)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日が休館日)・年末年始



- 阪急神戸線「塚口」駅下車南出口より、南東徒歩8分
- JR宝塚線「塚口」駅下車西出口より、西へ徒歩5分
- 阪急バス「ピッコロシアター」停留所下車すぐ 至阪神尼崎
- 阪神バス「ピッコロシアター」停留所下車すぐ